

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社カルチスタイル		
所在地	東京都杉並区本天沼三丁目34番20号		
業種	医療、福祉		
常用労働者数	22人		
事業内容	介護保険法に基づく特定施設入居者生活介護事業、老人保健法に基づく有料老人ホームの運営、他付帯する一切の事業		
ホームページ	http://www.villaforet.com/		
1 ニーズ調査			
①実施日	令和4年8月12日		
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に配布（手渡し、メール送信等）		
③回収率	対象者（都内全従業員） 22名のうち回収数 21名 回収率 95.4%（回収数/対象者）		
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について アンケート調査により介護を経験した従業員は全体の52%（11名）で、内現在も介護を行っている者は18%（2名）であった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護の可能性がある従業員は58%（11人）で、今後することはないが42%（8名）であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうかわからない」が52%、「制度があることは知っているが、内容はわからない」が48%でほぼ制度についての認知が出来ていない状況である。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護をすることに不安を感じている従業員は92%であり、介護をしながら現在の仕事を続けることができるかどうかについては、続けられると思う8%（1名）、続けられないと思う15%（2名）、残りの46%はどちらともいえないであった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が76%と最も多く、「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する」が14%であったが、一方で「今の仕事を辞めて介護に専念する」も19%の回答があった。 		
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況			
①設置日	令和4年8月22日		
②メンバー	総計 2名（うち都内勤務の従業員 1名） （メンバー内訳） 役員、従業員		
③運営状況	開催日	開催時間	参加者数
	8月24日	13:00～13:30	活動内容及びスケジュールの確認 2名
	8月24日	13:30～14:00	調査結果概要説明、目標案の掲示 2名
	8月24日	14:00～14:30	目標についての意見交換、目標確定 2名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）			
令和4年 9月～	定期的に介護休業制度の利用ニーズを把握し、必要な勤務制度などについて検討をしていく		
令和4年10月～	介護休業制度や支援制度のみだけでなく、公的介護保険制度や利用できるサービス等について研修を行う		